



平成19年3月期

個別中間財務諸表の概要

平成18年11月13日

上場会社名 株式会社メディセオ・パルタックホールディングス

上場取引所 東

コード番号 7459

本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.mediceo-paltac.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 熊倉 貞武

問合せ先責任者 役職名 主席執行役員 コーポレート・コミュニケーション室長

氏名 三木 喜久雄

TEL (03) 3517-5171

中間決算取締役会開催日 平成18年11月13日

配当支払開始日

平成18年12月8日

単元株制度採用の有無 有 (1単元 100株)

1. 18年9月中間期の業績 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(1) 経営成績

(百万円未満切捨表示)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年9月中間期	746,568	0.2	1,217	△12.5	6,666	59.1
17年9月中間期	744,886	21.2	1,391	△47.3	4,190	△12.7
18年3月期	1,512,189		2,555		8,083	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭
18年9月中間期	4,826	100.3	20	96
17年9月中間期	2,410	7.9	12	91
18年3月期	4,917		22	87

(注) ①期中平均株式数 18年9月中間期 230,245,064株 17年9月中間期 186,715,915株  
18年3月期 209,024,807株

②会計処理の方法の変更 無

③売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
18年9月中間期	849,509		253,250		29.8	1,099	16	
17年9月中間期	769,887		201,624		26.2	1,067	75	
18年3月期	848,569		249,684		29.4	1,084	87	

(注) ①期末発行済株式数 18年9月中間期 230,402,824株 17年9月中間期 188,832,128株  
18年3月期 230,023,654株

②期末自己株式数 18年9月中間期 12,502,777株 17年9月中間期 2,835,750株  
18年3月期 12,494,407株

2. 19年3月期の業績予想 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

通期	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
	1,505,000		10,800		7,600	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 32円86銭

3. 配当状況

・現金配当	1株当たり配当金(円)		
	中間期末	期末	年間
18年3月期	6.00	9.00	15.00
19年3月期(実績)	7.50	—	15.00
19年3月期(予想)	—	7.50	

※ 業績予想に関する事項につきましては、添付資料の7ページをご参照ください。

## 14. 個別中間財務諸表等

## (1) 中間貸借対照表

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成17年9月30日)		当中間会計期間末 (平成18年9月30日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成18年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1. 現金及び預金	※2	35,957		28,587		41,095	
2. 受取手形		80		108		95	
3. 売掛金		494,882		504,794		508,755	
4. たな卸資産		33,907		54,038		38,474	
5. 繰延税金資産		748		711		949	
6. 未収入金	※6	21,166		22,370		21,189	
7. その他		403		481		298	
流動資産合計		587,146	76.3	611,093	71.9	610,859	72.0
II 固定資産							
1. 有形固定資産	※1						
(1) 建物		24,135		21,777		22,618	
(2) 土地		18,140		16,836		16,999	
(3) その他		7,420		6,828		7,070	
有形固定資産合計		49,696		45,442		46,688	
2. 無形固定資産		4,751		4,175		4,437	
3. 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	※2	15,955		17,610		17,158	
(2) 関係会社株式		109,139		168,056		166,487	
(3) 再評価に係る繰延 税金資産		133		—		—	
(4) その他		3,158		3,280		3,031	
貸倒引当金		△94		△149		△93	
投資その他の資産合 計		128,292		188,798		186,583	
固定資産合計		182,740	23.7	238,416	28.1	237,709	28.0
資産合計		769,887	100.0	849,509	100.0	848,569	100.0

株式会社メディセオ・バルタックホールディングス

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成17年9月30日)		当中間会計期間末 (平成18年9月30日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成18年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1. 支払手形	※4	11,922		9,301		11,698	
2. 買掛金	※2,4	518,993		545,730		541,798	
3. 未払法人税等		1,236		916		2,713	
4. 賞与引当金		675		678		649	
5. その他		23,957		32,727		35,062	
流動負債合計		556,785	72.3	589,356	69.4	591,922	69.8
II 固定負債							
1. 転換社債		6,902		1,512		1,867	
2. 繰延税金負債		4,192		4,495		4,631	
3. 再評価に係る繰延税金負債		—		116		116	
4. その他		382		779		346	
固定負債合計		11,476	1.5	6,903	0.8	6,962	0.8
負債合計		568,262	73.8	596,259	70.2	598,884	70.6
(資本の部)							
I 資本金		18,962	2.5	—	—	21,479	2.5
II 資本剰余金							
1. 資本準備金		102,155		—		162,453	
2. その他資本剰余金		2,612		—		2,612	
資本剰余金合計		104,768	13.6	—	—	165,065	19.4
III 利益剰余金							
1. 利益準備金		1,795		—		1,795	
2. 任意積立金		86,150		—		86,150	
3. 中間(当期)未処分利益		5,037		—		5,983	
利益剰余金合計		92,983	12.1	—	—	93,929	11.1
IV 土地再評価差額金		△18,366	△2.4	—	—	△17,927	△2.1
V その他有価証券評価差額金		5,881	0.7	—	—	6,647	0.8
VI 自己株式		△2,603	△0.3	—	—	△19,510	△2.3
資本合計		201,624	26.2	—	—	249,684	29.4
負債及び資本合計		769,887	100.0	—	—	848,569	100.0

株式会社メディセオ・パルタックホールディングス

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成17年9月30日)		当中間会計期間末 (平成18年9月30日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成18年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(純資産の部)							
I 株主資本							
1. 資本金		—	—	21,657	2.5	—	—
2. 資本剰余金							
(1) 資本準備金		—	—	162,630	—	—	—
(2) その他資本剰余金		—	—	2,612	—	—	—
資本剰余金合計		—	—	165,243	19.5	—	—
3. 利益剰余金							
(1) 利益準備金		—	—	1,795	—	—	—
(2) その他利益剰余金							
資産圧縮積立金		—	—	971	—	—	—
別途積立金		—	—	85,251	—	—	—
繰越利益剰余金		—	—	8,048	—	—	—
利益剰余金合計		—	—	96,067	11.3	—	—
4. 自己株式		—	—	△19,527	△2.3	—	—
株主資本合計		—	—	263,439	31.0	—	—
II 評価・換算差額等							
1. その他有価証券評価 差額金		—	—	6,910	0.8	—	—
2. 土地再評価差額金		—	—	△17,099	△2.0	—	—
評価・換算差額等合計		—	—	△10,189	△1.2	—	—
純資産合計		—	—	253,250	29.8	—	—
負債純資産合計		—	—	849,509	100.0	—	—

## 株式会社メディセオ・バルタックホールディングス

## (2) 中間損益計算書

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)		当中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		前事業年度の要約損益計算書 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)				
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)			
I 売上高			744,886	100.0		746,568	100.0		1,512,189	100.0
II 売上原価			730,666	98.1		731,643	98.0		1,484,021	98.1
売上総利益			14,219	1.9		14,924	2.0		28,167	1.9
III 販売費及び一般管理費			12,828	1.7		13,707	1.8		25,611	1.7
営業利益			1,391	0.2		1,217	0.2		2,555	0.2
IV 営業外収益										
1. 受取利息			28			25			51	
2. 受取配当金			460			2,981			820	
3. 情報提供料収入			1,813			2,013			3,655	
4. 不動産賃貸収入			533			432			1,058	
5. その他			325			345			707	
			3,160	0.4		5,798	0.8		6,293	0.4
V 営業外費用										
1. 支払利息			1			15			5	
2. 社債利息			31			6			39	
3. 不動産賃貸費用			316			311			650	
4. その他			12			16			69	
			361	0.0		349	0.1		765	0.1
経常利益			4,190	0.6		6,666	0.9		8,083	0.5

株式会社メディセオ・パルタックホールディングス

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 9月30日)		当中間会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)		前事業年度の要約損益計算書 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)		金額 (百万円)	百分比 (%)
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)		
VI 特別利益									
1. 固定資産売却益		—		19		1,070			
2. 投資有価証券売却益		—		0		4			
3. 投資有価証券償還益		—		—		39			
4. 関係会社株式売却益		180		—		517			
5. ゴルフ会員権処分益		0		8		0			
6. 貸倒引当金戻入額		0	180	—	29	0	1,632	0.1	
VII 特別損失									
1. 固定資産売却廃棄損		164		51		178			
2. 減損損失	※1	498		475		1,182			
3. 投資有価証券売却損		0		—		0			
4. 投資有価証券評価損		12		1		12			
5. 関係会社株式売却損		—		—		217			
6. ゴルフ会員権処分損		0		—		0			
7. 事業所等統廃合費用		20		—		187			
8. 経営統合費用		28	723	—	527	209	1,988	0.1	
税引前中間 (当期) 純利益			3,647	0.5	6,167	0.8	7,727	0.5	
法人税、住民税及び 事業税		1,400		1,090		3,000			
法人税等調整額		△162	1,237	0.2	251	1,341	△190	2,809	0.2
中間 (当期) 純利益			2,410	0.3	4,826	0.6	4,917	0.3	
前期繰越利益			2,652		—		2,652		
土地再評価差額金取 崩額			△24		—		△453		
中間配当額			—		—		1,132		
中間 (当期) 未処分 利益			5,037		—		5,983		

株式会社メディセオ・バルタックホールディングス

(3) 中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金					
					資産圧縮積立金	資産圧縮特別勘定積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
平成18年3月31日 残高 (百万円)	21,479	162,453	2,612	1,795	1,354	144	84,651	5,983	△19,510	260,964
中間会計期間中の変動額										
新株の発行	177	177								354
資産圧縮積立金の積立(注)					266			△266		—
資産圧縮積立金の取崩(注)					△649			649		—
資産圧縮特別勘定積立金の取崩(注)						△144		144		—
別途積立金の積立(注)							600	△600		—
剰余金の配当(注)								△2,070		△2,070
役員賞与(注)								△137		△137
中間純利益								4,826		4,826
自己株式の取得									△17	△17
土地再評価差額金の取崩								△481		△481
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)										—
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	177	177	—	—	△382	△144	600	2,065	△17	2,475
平成18年9月30日 残高 (百万円)	21,657	162,630	2,612	1,795	971	—	85,251	8,048	△19,527	263,439

株式会社メディセオ・パルタックホールディングス

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日 残高 (百万円)	6,647	△17,927	△11,280	249,684
中間会計期間中の変動額				
新株の発行			—	354
資産圧縮積立金の積立(注)			—	—
資産圧縮積立金の取崩(注)			—	—
資産圧縮特別勘定積立金の取崩(注)			—	—
別途積立金の積立(注)			—	—
剰余金の配当(注)			—	△2,070
役員賞与(注)			—	△137
中間純利益			—	4,826
自己株式の取得			—	△17
土地再評価差額金の取崩			—	△481
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純 額)	263	827	1,090	1,090
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	263	827	1,090	3,566
平成18年9月30日 残高 (百万円)	6,910	△17,099	△10,189	253,250

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。



株式会社メディセオ・バルタックホールディングス

中間財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	前中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法 その他有価証券 時価のあるもの 中間決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定） 時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>(2) たな卸資産 移動平均法による原価法</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左 その他有価証券 時価のあるもの 中間決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定） 時価のないもの 同左</p> <p>(2) たな卸資産 同左</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左 その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定） 時価のないもの 同左</p> <p>(2) たな卸資産 同左</p>
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備は除く。）については、定額法を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物及び構築物 8～50年 機械装置及び車両運搬具 4～17年</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。</p> <p>(3) 長期前払費用 均等償却</p>	<p>(1) 有形固定資産 定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備は除く。）については、定額法を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物及び構築物 3～50年 機械装置及び車両運搬具 4～15年</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p> <p>(3) 長期前払費用 同左</p>	<p>(1) 有形固定資産 定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備は除く。）については、定額法を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物及び構築物 8～50年 機械装置及び車両運搬具 4～17年</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p> <p>(3) 長期前払費用 同左</p>
3. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当中間会計期間に負担する金額を計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担する金額を計上しております。</p>

株式会社メディセオ・バルタックホールディングス

項目	前中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
4. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
5. その他中間財務諸表（財務諸表）作成のための基本となる重要な事項	消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。	同左	同左

中間財務諸表作成の基本となる重要な事項の変更

前中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
(固定資産の減損に係る会計基準) 当中間会計期間より、固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。これにより、税引前中間純利益は498百万円減少しております。 なお、減損損失累計額については、改正後の中間財務諸表等規則に基づき各資産の金額から直接控除しております。	—————	(固定資産の減損に係る会計基準) 当期より、固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。これにより、税引前当期純利益は1,182百万円減少しております。 なお、減損損失累計額については、改正後の財務諸表等規則に基づき各資産の金額から直接控除しております。
—————	(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準) 当中間会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第5号 平成17年12月9日）及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日）を適用しております。 これまでの資本の部の合計に相当する金額は253,250百万円であります。 なお、当中間会計期間における中間貸借対照表の純資産の部については、中間財務諸表等規則の改正に伴い、改正後の中間財務諸表等規則により作成しております。	—————

注記事項

(中間貸借対照表関係)

前中間会計期間末 (平成17年9月30日)	当中間会計期間末 (平成18年9月30日)	前事業年度末 (平成18年3月31日)																																																																																																
<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は25,603百万円であります。</p> <p>※2 担保資産</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>299</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記に対応する債務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>買掛金</td> <td>26,136</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 偶発債務 下記の銀行借入等に対し、保証を行っております。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>千秋薬品(株)</td> <td>3,450百万円</td> </tr> <tr> <td>オリエンタル薬品工業(株)</td> <td>482</td> </tr> <tr> <td>クラヤ商事(株)</td> <td>153</td> </tr> <tr> <td>クラヤ化成(株)</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td>潮田三国堂薬品(株)</td> <td>133</td> </tr> <tr> <td>(株)ラブドラッグス</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,389百万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 _____</p> <p>5 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行6行と当座貸越契約を締結しております。 当中間会計期間末における当座貸越契約に係る借入未実行残高等は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>当座貸越極度額の総額</td> <td>50,000百万円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td>50,000百万円</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額(百万円)	投資有価証券	299	科目	金額(百万円)	買掛金	26,136	千秋薬品(株)	3,450百万円	オリエンタル薬品工業(株)	482	クラヤ商事(株)	153	クラヤ化成(株)	145	潮田三国堂薬品(株)	133	(株)ラブドラッグス	25	その他	0	計	4,389百万円	当座貸越極度額の総額	50,000百万円	借入実行残高	—	差引額	50,000百万円	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は27,243百万円であります。</p> <p>※2 担保資産</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定期預金</td> <td>830</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>340</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,170</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記に対応する債務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>買掛金</td> <td>37,908</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 偶発債務 下記の銀行借入等に対し、保証を行っております。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>千秋薬品(株)</td> <td>3,150百万円</td> </tr> <tr> <td>(株)セルメスタ</td> <td>149</td> </tr> <tr> <td>クラヤ化成(株)</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>(株)潮田クラヤ三星堂</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,492百万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※4 中間会計期間末日の満期手形及び手形と同条件で手形期日に現金決済する債権債務の会計処理については、当中間会計期間の末日は金融機関の休日でありましたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。当中間会計期間末日の満期手形等は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支払手形</td> <td>1,157</td> </tr> <tr> <td>買掛金</td> <td>19,198</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行5行と当座貸越契約を締結しております。 当中間会計期間末における当座貸越契約に係る借入未実行残高等は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>当座貸越極度額の総額</td> <td>82,000百万円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td>82,000百万円</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額(百万円)	定期預金	830	投資有価証券	340	計	1,170	科目	金額(百万円)	買掛金	37,908	千秋薬品(株)	3,150百万円	(株)セルメスタ	149	クラヤ化成(株)	140	(株)潮田クラヤ三星堂	53	その他	0	計	3,492百万円	科目	金額(百万円)	支払手形	1,157	買掛金	19,198	当座貸越極度額の総額	82,000百万円	借入実行残高	—	差引額	82,000百万円	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は26,270百万円であります。</p> <p>※2 担保資産</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定期預金</td> <td>830</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>320</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,150</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記に対応する債務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>買掛金</td> <td>49,481</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 偶発債務 下記の銀行借入等に対し、保証を行っております。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>千秋薬品(株)</td> <td>3,300百万円</td> </tr> <tr> <td>クラヤ化成(株)</td> <td>128</td> </tr> <tr> <td>(株)セルメスタ</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>潮田三国堂薬品(株)</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,633百万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 _____</p> <p>5 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行5行と当座貸越契約を締結しております。 当期末における当座貸越契約に係る借入未実行残高等は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>当座貸越極度額の総額</td> <td>82,000百万円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td>82,000百万円</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額(百万円)	定期預金	830	投資有価証券	320	計	1,150	科目	金額(百万円)	買掛金	49,481	千秋薬品(株)	3,300百万円	クラヤ化成(株)	128	(株)セルメスタ	107	潮田三国堂薬品(株)	93	その他	5	計	3,633百万円	当座貸越極度額の総額	82,000百万円	借入実行残高	—	差引額	82,000百万円
科目	金額(百万円)																																																																																																	
投資有価証券	299																																																																																																	
科目	金額(百万円)																																																																																																	
買掛金	26,136																																																																																																	
千秋薬品(株)	3,450百万円																																																																																																	
オリエンタル薬品工業(株)	482																																																																																																	
クラヤ商事(株)	153																																																																																																	
クラヤ化成(株)	145																																																																																																	
潮田三国堂薬品(株)	133																																																																																																	
(株)ラブドラッグス	25																																																																																																	
その他	0																																																																																																	
計	4,389百万円																																																																																																	
当座貸越極度額の総額	50,000百万円																																																																																																	
借入実行残高	—																																																																																																	
差引額	50,000百万円																																																																																																	
科目	金額(百万円)																																																																																																	
定期預金	830																																																																																																	
投資有価証券	340																																																																																																	
計	1,170																																																																																																	
科目	金額(百万円)																																																																																																	
買掛金	37,908																																																																																																	
千秋薬品(株)	3,150百万円																																																																																																	
(株)セルメスタ	149																																																																																																	
クラヤ化成(株)	140																																																																																																	
(株)潮田クラヤ三星堂	53																																																																																																	
その他	0																																																																																																	
計	3,492百万円																																																																																																	
科目	金額(百万円)																																																																																																	
支払手形	1,157																																																																																																	
買掛金	19,198																																																																																																	
当座貸越極度額の総額	82,000百万円																																																																																																	
借入実行残高	—																																																																																																	
差引額	82,000百万円																																																																																																	
科目	金額(百万円)																																																																																																	
定期預金	830																																																																																																	
投資有価証券	320																																																																																																	
計	1,150																																																																																																	
科目	金額(百万円)																																																																																																	
買掛金	49,481																																																																																																	
千秋薬品(株)	3,300百万円																																																																																																	
クラヤ化成(株)	128																																																																																																	
(株)セルメスタ	107																																																																																																	
潮田三国堂薬品(株)	93																																																																																																	
その他	5																																																																																																	
計	3,633百万円																																																																																																	
当座貸越極度額の総額	82,000百万円																																																																																																	
借入実行残高	—																																																																																																	
差引額	82,000百万円																																																																																																	

株式会社メディセオ・パルタックホールディングス

前中間会計期末 (平成17年9月30日)	当中間会計期末 (平成18年9月30日)	前事業年度末 (平成18年3月31日)
6	※6 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、金額的重要性が乏しいため、流動資産の「未収入金」に含めて表示しております。	6

(中間損益計算書関係)

前中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)																																																																																								
<p>※1 減損損失</p> <p>当社は当中間会計期間において、以下の資産について減損損失を計上しました。</p> <p>(1) 減損損失を認識した資産の概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>地域</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遊休資産</td> <td>土地及び建物等</td> <td>関東 6件</td> <td>498</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 減損損失の金額</p> <p>当社の保有する資産のうち、遊休状態にあり、今後の使用が見込まれない資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(498百万円)として特別損失に計上しております。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土地</td> <td>235</td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>237</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>498</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 回収可能価額の算定方法</p> <p>資産の回収可能価額は正味売却価額により測定しております。正味売却価額は、不動産鑑定士による不動産鑑定評価額または固定資産税評価額を基に算定した金額によっております。</p> <p>2 減価償却実施額</p> <table border="1"> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>1,568百万円</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td>799百万円</td> </tr> </table>	用途	種類	地域	金額(百万円)	遊休資産	土地及び建物等	関東 6件	498	種類	金額(百万円)	土地	235	建物及び構築物	237	その他	25	計	498	有形固定資産	1,568百万円	無形固定資産	799百万円	<p>※1 減損損失</p> <p>当社は当中間会計期間において、以下の資産について減損損失を計上しました。</p> <p>(1) 減損損失を認識した資産の概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>地域</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">遊休資産</td> <td rowspan="3">土地及び建物等</td> <td>関東 3件</td> <td>255</td> </tr> <tr> <td>甲信越 1件</td> <td>201</td> </tr> <tr> <td>近畿 1件</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>475</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 減損損失の金額</p> <p>当社の保有する資産のうち、遊休状態にあり、今後の使用が見込まれない資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(475百万円)として特別損失に計上しております。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土地</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>342</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>475</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 回収可能価額の算定方法</p> <p>資産の回収可能価額は正味売却価額により測定しております。正味売却価額は、不動産鑑定士による不動産鑑定評価額(売却予定の資産については売却予定価額)または固定資産税評価額を基に算定した金額によっております。</p> <p>2 減価償却実施額</p> <table border="1"> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>1,419百万円</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td>862百万円</td> </tr> </table>	用途	種類	地域	金額(百万円)	遊休資産	土地及び建物等	関東 3件	255	甲信越 1件	201	近畿 1件	17	計			475	種類	金額(百万円)	土地	130	建物及び構築物	342	その他	2	計	475	有形固定資産	1,419百万円	無形固定資産	862百万円	<p>※1 減損損失</p> <p>当社は当期において、以下の資産について減損損失を計上しました。</p> <p>(1) 減損損失を認識した資産の概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>地域</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">遊休資産</td> <td rowspan="6">土地及び建物等</td> <td>東北 1件</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>関東 7件</td> <td>499</td> </tr> <tr> <td>甲信越 1件</td> <td>239</td> </tr> <tr> <td>北陸 2件</td> <td>203</td> </tr> <tr> <td>東海 1件</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>近畿 1件</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>1,182</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 減損損失の金額</p> <p>当社の保有する資産のうち、遊休状態にあり、今後の使用が見込まれない資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(1,182百万円)として特別損失に計上しております。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土地</td> <td>492</td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>559</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>129</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,182</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 回収可能価額の算定方法</p> <p>資産の回収可能価額は正味売却価額により測定しております。正味売却価額は、不動産鑑定士による不動産鑑定評価額または固定資産税評価額を基に算定した金額によっております。</p> <p>2 減価償却実施額</p> <table border="1"> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>3,214百万円</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td>1,629百万円</td> </tr> </table>	用途	種類	地域	金額(百万円)	遊休資産	土地及び建物等	東北 1件	25	関東 7件	499	甲信越 1件	239	北陸 2件	203	東海 1件	215	近畿 1件	0	計			1,182	種類	金額(百万円)	土地	492	建物及び構築物	559	その他	129	計	1,182	有形固定資産	3,214百万円	無形固定資産	1,629百万円
用途	種類	地域	金額(百万円)																																																																																							
遊休資産	土地及び建物等	関東 6件	498																																																																																							
種類	金額(百万円)																																																																																									
土地	235																																																																																									
建物及び構築物	237																																																																																									
その他	25																																																																																									
計	498																																																																																									
有形固定資産	1,568百万円																																																																																									
無形固定資産	799百万円																																																																																									
用途	種類	地域	金額(百万円)																																																																																							
遊休資産	土地及び建物等	関東 3件	255																																																																																							
		甲信越 1件	201																																																																																							
		近畿 1件	17																																																																																							
計			475																																																																																							
種類	金額(百万円)																																																																																									
土地	130																																																																																									
建物及び構築物	342																																																																																									
その他	2																																																																																									
計	475																																																																																									
有形固定資産	1,419百万円																																																																																									
無形固定資産	862百万円																																																																																									
用途	種類	地域	金額(百万円)																																																																																							
遊休資産	土地及び建物等	東北 1件	25																																																																																							
		関東 7件	499																																																																																							
		甲信越 1件	239																																																																																							
		北陸 2件	203																																																																																							
		東海 1件	215																																																																																							
		近畿 1件	0																																																																																							
計			1,182																																																																																							
種類	金額(百万円)																																																																																									
土地	492																																																																																									
建物及び構築物	559																																																																																									
その他	129																																																																																									
計	1,182																																																																																									
有形固定資産	3,214百万円																																																																																									
無形固定資産	1,629百万円																																																																																									

(中間株主資本等変動計算書関係)

当中間会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数 (株)	当中間会計期間増加 株式数(株)	当中間会計期間減少 株式数(株)	当中間会計期間末株 式数(株)
普通株式	12,494,407	8,370	—	12,502,777
合計	12,494,407	8,370	—	12,502,777

(注) 普通株式の自己株式の増加8,370株は、単元未満株式の買取による増加であります。

**15. リース取引**

EDINETにより開示を行うため記載を省略しております。

**16. 有価証券**

前中間会計期間末(平成17年9月30日)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

当中間会計期間末(平成18年9月30日)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

	中間貸借対照表計上額 (百万円)	時価(百万円)	差額(百万円)
関連会社株式	10	45	35
合計	10	45	35

前事業年度末(平成18年3月31日)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

**17. 企業結合等**

該当事項はありません。

## 18. 1株当たり情報

前中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
1株当たり純資産額 1,067.75円	1株当たり純資産額 1,099.16円	1株当たり純資産額 1,084.87円
1株当たり中間純利益 12.91円	1株当たり中間純利益 20.96円	1株当たり当期純利益 22.87円
潜在株式調整後 1株当たり中間純利益 12.37円	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益 20.82円	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 22.15円

(注) 1株当たり中間(当期)純利益および潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
1株当たり中間(当期)純利益			
中間(当期)純利益(百万円)	2,410	4,826	4,917
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—	137
(うち利益処分による役員賞与金(百万円))	—	—	(137)
普通株式に係る中間(当期)純利益(百万円)	2,410	4,826	4,780
普通株式の期中平均株式数(千株)	186,715	230,245	209,024
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益			
中間(当期)純利益調整額(百万円)	18	4	23
(うち支払利息(税額相当額控除後)(百万円))	(18)	(4)	(23)
(うち支払事務手数料(税額相当額控除後)(百万円))	(0)	(0)	(0)
普通株式増加数(千株)	9,655	1,812	7,832
(うち転換社債(千株))	(9,655)	(1,812)	(7,832)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—	—

## 19. 重要な後発事象

前中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
<p><u>株式会社パルタックとの株式交換</u></p> <p>当社は、当社グループの総合力を活かした事業戦略の下で、従来の医薬品、医療機器等の限定した分野に留まらない化粧品・日用雑貨品を含めた新しい業態卸となるため、平成17年10月1日をもって株式会社パルタックを当社の完全子会社（100%子会社）とする株式交換を実施いたしました。また、同日、当社は商号を「株式会社メディセオ・パルタックホールディングス」に変更いたしました。</p> <p>この株式交換の結果、当社の発行済株式総数が45,353,485株、資本準備金が57,780百万円増加しております。</p> <p><u>オリエンタル薬品工業株式会社の株式譲渡</u></p> <p>当社は、平成17年11月11日開催の取締役会において、当社の保有するオリエンタル薬品工業株式会社の株式のうち発行済株式総数の67.0%を平成17年12月26日を期して日医工株式会社に譲渡することを決議し、平成17年11月14日に株式譲渡契約を締結いたしました。</p> <p>この株式譲渡に係る株式の譲渡価額は402百万円、譲渡益は337百万円です。</p> <p><u>自己株式の買受け</u></p> <p>当社は、平成17年11月15日開催の取締役会において、商法第211条ノ3第1項第2号の規定に基づき、自己株式を買受けることを決議いたしました。</p>		